

2022年度 和泉短期大学 シラバス【児童福祉学科】

授業科目名	保育内容の総合的指導法「造形表現」		教員氏名	佐藤守男/弘中雅子	
科目ナンバー	Ⅲ-6-2-2 ⑤-1				
学年	1年		開講学期	前期・後期	
授業形態	演習		単位数	1単位	
必修・選択	保育士必修		実務経験	なし	0年
テーマ	子どもの遊びを豊かにするために、造形の表現活動に関する知識や技術を習得する。				
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				○
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教の精神を踏まえて、人々の権利を護り共に生きる人としての価値観を再構築する			
	科目群Ⅱ 原理	多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕を実践する人間観を養う			
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもと子どもを取り巻く環境を知り、様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける			○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ価値観・知識・技能を現場に即して実践し、共に成長する体験を積みながらキャリア形成の基礎を培う			
授業の概要	造形表現の学修を通して「表現する過程」を楽しみ、子どもの豊かな感性と表現する意欲を引き出すことが、この授業のねらいである。そのため、本演習においては、「領域『表現』のねらいと内容」を理解し、「幼児期の表現能力」と「保育者の援助姿勢」を軸として、保育実践に臨むための造形表現の技術を習得する。また、授業の中では、少人数でのグループ活動を取り入れ、他者との関わりの中で共に成長する体験をも促す。				
授業の到達目標	「幼児の表現の発達段階」を説明でき、幼児の表現活動と「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を具体的に関連付けることができるようになる。				
	表現のための様々な素材や方法を用いた体験を通して、その技術を保育実践に使用できるようになる。				
	保育者として、幼児の表現内容を受容・共感し、そして思考しながら配慮できるようになる。				
テキスト	使用しない				
参考書	参考になるレジメを授業の中で配布する。また、参考となる本を紹介する。				
ポートフォリオ	毎回、事前事後の学修として、スクラップブックにまとめること。ワークシートの用紙は配布しない				
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○
	リアクションペーパーを用いて、授業内での疑問等を対話形式にて対応する				
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				
	ICT(グーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				
	その他: なし				
成績評価方法	区分	割合(%)	内容		
	定期試験	0	実施しない		
	授業内課題参加度出席態度等	100	スクラップブック60% レポート(いなほ保育園・美術館レポート※) 20% 授業にのぞむ姿勢 20% 尚、再試験欠席者は不合格とする ※指定した課題を、和泉専用の表紙(A4)とレポート表紙(A4)を含め、3枚以上でまとめ、12回目の講義までに提出すること)		
	その他				

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション ・保育内容の総合的指導法「造形表現」の内容・成績評価等について	
	授業外学習	・予習: 次の授業の教材・服装等を考え、準備する ・復習: 以下の②～⑫ テーマにそって、下記の1)～5)項目をスクラップブックをまとめる。(1)準備(使用するもの(2)制作過程(図解・写真・説明)(3)完成作品の写真(平面作品は作品の一部・立体作品は写真)(4)反省(5)「造形表現」の授業を受けての感想(欠席したテーマについてはクラスメイトに聞いてまとめておくこと)	55分
第2回	テーマ 内容	①保育所の一年間の活動について(レポート提出)	
	授業外学習	・予習: 次の授業の教材(ストロー)・服装等を考え、準備する。 ・復習: 今日の授業内容をレポートにまとめる。	55分
第3回	テーマ 内容	②たらし絵 ③流し絵 ④吹き絵	
	授業外学習	・予習: 次の授業の教材・服装等を考え、準備する。 ・復習: 今日の授業内容をスクラップブックにまとめる。	55分
第4回	テーマ 内容	⑤フィンガーペインティング	
	授業外学習	・予習: 次の授業の教材・服装等を考え、準備する。 ・復習: 今日の授業内容をスクラップブックにまとめる。	55分
第5回	テーマ 内容	⑥スポンジローラーを使って	
	授業外学習	・予習: 次の授業の教材(タコ糸)を準備する。 ・復習: 今日の授業内容をスクラップブックをまとめる。	55分
第6回	テーマ 内容	⑦デカルコマニー ⑧糸引き絵	
	授業外学習	・予習: 次の授業の教材(ストロー)・服装等を考え、準備する。 ・復習: 今日の授業内容をスクラップブックにまとめる。	55分
第7回	テーマ 内容	⑨マーブリング ⑩ぶくぶく遊び	
	授業外学習	・予習: 次の授業の教材(野菜・果物)・服装等を考え、準備する。 ・復習: 今日の授業内容をスクラップブックをまとめる。	55分
第8回	テーマ 内容	⑪野菜版画	
	授業外学習	・予習: 次の授業の教材・服装等を考え、準備する。 ・復習: 今日の授業内容をスクラップブックにまとめる。	55分
第9回	テーマ 内容	⑫スチレン版画	
	授業外学習	・予習: 次の授業の準備する。 ・復習: 今日の授業内容をスクラップブックにまとめる。	55分

第10回	テーマ 内容	⑬児童画の発達 ⑭絵画指導について(PowerPointによる講義)	
	授業外学習	・予習: 次の授業の準備する。 ・復習: 今日の授業内容をスクラップブックにまとめる。	55分
第11回	テーマ 内容	⑮「広島のパカ」を見て(レポート提出)	
	授業外学習	・予習: 次の授業の服装等を考え準備する。 ・復習: 今日の授業内容をスクラップブックにまとめる。	55分
第12回	テーマ 内容	⑯造形表現における情報機器の活用について	
	授業外学習	・復習: 今日の授業内容をスクラップブックにまとめる。	55分
第13回	テーマ 内容	まとめ・課題返却	
	授業外学習	・復習: 返却されたレポート、スクラップブックの内容に加筆、修正する。	55分
課題に対するフィードバックの方法			
提出されたレポート・スクラップブックは採点をし、授業内で返却する。			